

別表4 実技検査課題等【一般入学（共通選抜）・第2次募集共通】  
 （普通科スポーツ科学コース、音楽科、美術科及びメディア芸術科）

〔1〕 中央高等学校普通科スポーツ科学コース〈特色選抜の実技検査課題等とは異なる〉	
<p>ア 検査内容（共通課題）                  全員共通種目で下記の種目を課する。</p> <p>(7) 30メートル走                  (イ) ハンドボール投げ                  (ウ) 立ち幅跳び                  (エ) 反復横跳び</p>	<p>イ 携行品</p> <p>(7) 受検票                  (イ) 筆記用具                  (ウ) 運動のできる服装                  (エ) 屋内用運動靴</p>

〔2〕 水戸第三高等学校音楽科	
<p>ア 検査内容</p> <p>(7) 聴音記譜（全受検者）                  簡単な旋律を聴いて、五線譜に書き取る。</p> <p>(イ) コールユーブンゲン（全受検者）                  No. 18、19、23、24、25（大阪開成館版）より、当日指定の1曲を楽譜を見ながら階名唱で歌う。</p> <p>(ウ) 専攻別課題（全受検者）                  専攻したい部門別に課題を行う。（下記ウ 専攻別課題参照）</p> <p>(エ) ピアノ課題（作曲の専攻部門を希望する者のみ）                  各自の用意した任意のピアノ曲（ソナタ以上）をピアノで演奏する。（楽譜を見てもよい。）</p>	<p>イ 携行品</p> <p>(7) 受検票                  (イ) 筆記用具                  (ウ) 演奏用楽譜                  (エ) 専攻の楽器（ピアノ、コントラバス、ハープ及びマリリンバを除く。ただし、弓、マレット類は持参すること。）                  (オ) 昼食及び上履き</p>

ウ 専攻別課題		
専攻部門	楽 器	課 題 曲 及 び 課 題
声 楽		<p>(1) コンコーネ 50 番より 「3 番」、「4 番」及び「5 番」の中から1曲を選択し、暗譜で歌う。（母音アで歌う。）</p> <p>(2) 次の6曲よりいずれか1曲よりを選択し、暗譜で歌う。（調については指定しない。）なお、日本歌曲を選択した場合は「1番」及び「2番」を歌う。</p> <p>荒城の月          土井 晩翠 作詞 滝 廉太郎 作曲                  早春賦            吉丸 一昌 作詞 中田 章 作曲                  夏の思い出       江間 章子 作詞 中田 喜直 作曲                  浜辺の歌          林 古溪 作詞 成田 為三 作曲                  Nel cor più non mi sento    イタリア古典歌曲集Iより                  Nina                イタリア古典歌曲集Iより</p>
ピ ア ノ	ピアノ	<p>(1) ハノン第39番のシャープ、フラットそれぞれ2個までの長調と短調の音階を、暗譜で演奏する。なお、調は当日指定する。</p> <p>(2) ハイドン、モーツァルト又はベートーヴェンの任意のピアノ・ソナタの第1楽章か最終楽章を暗譜で演奏する。（ただし、緩徐楽章を除く。）</p>

専攻範囲	楽 器	課 題 曲 及 び 課 題	
弦	ヴァイオリン	(1) C. フレッシュ「スケール・システム」より、任意の長調または短調を選び、第5番（冒頭から12小節目まで）を演奏する。 (2) ローデ「24のカプリス」より、任意の1曲を演奏する。	
	ヴィオラ	(1) C. フレッシュ「スケール・システム」より、任意の長調または短調を選び、第5番（冒頭から12小節目まで）を演奏する。 (2) クロイツェル「42の練習曲」（ヴィオラ用）より任意の1曲を演奏する。	
	チェロ	(1) 任意の長調または短調の2オクターヴの音階を演奏する。 (2) リー「メロディック・エチュード」第1巻より任意の1曲を演奏する。	
	コントラバス	(1) 任意の長調または短調の2オクターヴの音階を演奏する。 (2) 任意の1曲（練習曲も可）を演奏する。	
	ハープ	ボクサー「40番練習曲」Op. 318より任意の1曲を演奏する。	
	クラシックギター	カルカッシ又はソルの練習曲より任意の1曲を演奏する。	
	フルート	(1) 任意の長調または短調の2オクターヴの音階を演奏する。 (2) ケーラー「35の練習曲」Op. 33 第1巻より「1番」、「2番」、「3番」、「5番」及び「6番」の中から1曲を選択し、演奏する。	
	管	オーボエ	(1) 任意の長調または短調の2オクターヴの音階を演奏する。 (2) ヒンケ「オーボエのための教則本」より「23番」、「25番」及び「26番」の中から1曲を選択し、演奏する。
		クラリネット	(1) 任意の長調または短調の2オクターヴの音階を演奏する。 (2) ローズ「32の練習曲」より「1番」、「7番」及び「9番」の中から1曲を選択し、演奏する。
		ファゴット	(1) 任意の長調または短調の2オクターヴの音階を演奏する。 (2) ワイセンボーン「ファゴット教則本」第2巻より「1番」、「2番」及び「3番」の中から1曲を選択し、演奏する。
打	サクソフォン	(1) 任意の長調または短調の2オクターヴの音階を演奏する。 (2) ラクール「50の練習曲」第1巻より「5番」及び「6番」の中から1曲を選択し、演奏する。	
	ホルン	(1) 任意の長調または短調の2オクターヴの音階を演奏する。 (2) マキシム・アルフォンス「練習曲」第1巻より「6番」、「9番」及び「22番」の中から1曲を選択し、演奏する。	
楽 器	トランペット	(1) 任意の長調または短調の2オクターヴの音階を演奏する。 (2) コーブラッシュ「60 Studies Book I」（C. Fisher 版）より「2番」及び「3番」の中から1曲を選択し、演奏する。	
	トロンボーン	(1) 任意の長調または短調の2オクターヴの音階を演奏する。 (2) コーブラッシュ「60 Studies Book I」（C. Fisher 版）より「2番」及び「3番」の中から1曲を選択し、演奏する。	
	ユーフォニアム	(1) 任意の長調または短調の2オクターヴの音階を演奏する。 (2) ロッシュ「メロディアスエチュード」より「3番」、「4番」及び「5番」の中から1曲を選択し、演奏する。	
	チューバ	(1) 任意の長調または短調の2オクターヴの音階を演奏する。 (2) ブラゼビッチ「チューバのための70の練習曲集」第1巻より「1番」を演奏する。	
	マリンバ	(1) 任意の長調または短調の2オクターヴの音階を演奏する。 (2) ゴールデンベルグ「モダン・スクール・フォー・シロフォン、マリンバ、ビブラフォン」より「1番」及び「4番」（p. 60～61）の中から1曲を選択し、演奏する。	
作 曲	スネアドラム	(1) 基礎打ち 1つ打ちを演奏する。（響き線はオフにする。） (2) 今村征男著、塚田 靖増補「打楽器教則本」より「194番」（p. 46）と「201番」（p. 47）の2曲を演奏する。	
	作曲	(1) 二声聴音（大譜表） (2) A又はBを選択する。（楽器の使用は認めない。） A：与えられたバスの声部により四声体の和声を作る。（12小節目程度、属七の和音まで） B：伴奏づけ（12小節目程度）与えられた旋律にピアノ伴奏を書く。	

**注意**

- (1) 声楽については、入学願書提出時に伴奏楽譜（2曲分）を提出する。
- (2) 声楽以外は、伴奏を付けないで演奏する。
- (3) 楽譜について、特に版の指定のないものについては自由とする。
- (4) ピアノ専攻希望者の長調の音階は、繰り返しを省略する。短調の音階は、和声短音階を1回弾いた後、続けて旋律短音階を1回弾き、終止形をつけて終わりにする。
- (5) 指示がない場合は、繰り返しはしない。

**〔3〕 取手松陽高等学校音楽科**

**ア 検査内容**

- (7) 聴音記譜（全受検者）  
簡単な旋律を聴いて、五線譜に書き取る。
- (イ) 新曲視唱（全受検者）  
当日指定する簡単な旋律を楽譜を見て歌う。
- (ウ) 専攻別課題（全受検者）  
専攻したい部門別に課題を行う。

**イ 携行品**

- (7) 受検票
- (イ) 筆記用具
- (ウ) 演奏用楽譜
- (エ) 専攻の楽器（ピアノ、コントラバス、ハープ及びマリ  
ンバを除く。ただし、弓、マレット類は持参するこ  
と。）
- (オ) 上履き
- (カ) 第2次募集のみ昼食を持参する。

**ウ 専攻別課題**

専攻部門	楽 器	課 題 曲 及 び 課 題
声楽		コンコーネ 50番より任意の1曲を、母音アで歌唱する。(暗譜)
ピアノ	ピアノ	(1) ハノン第39番のシャープ、フラットそれぞれ2個までの同一調号による長調と短調について、暗譜で演奏する。なお、調は当日指定する。弾き方は繰り返しを省略し、短調については、和声短音階を1回弾いた後、続けて旋律短音階を1回弾き、終止形をつけて終わりにする。 (2) モーツァルトまたはベートーヴェンの任意のピアノ・ソナタの第1楽章か最終楽章を暗譜で演奏すること。(ただし、モーツァルトソナタK. V. 545、ベートーヴェンソナタOp. 49の全楽章とOp. 27-2の第1楽章を除く。)
弦 ・ 管	ヴァイオリン	(1) カール・フレッシュ スケール・システムより「5番」の基本形のみ。(任意の調性) ボーイングはC durと同様に。 (2) A又はBを選択する。 A：モーツァルト協奏曲の中から任意の曲の第1楽章 B：任意の楽曲（多楽章形式の場合は1つの楽章を選択する。)
	ヴィオラ	(1) ト長調(G dur)の音階を2オクターブ (2) 任意の楽曲（多楽章形式の場合は1つの楽章を選択する。） ※ ヴァイオリンで受検する場合 (1) ニ長調(D dur)の音階を2オクターブ (2) 任意の楽曲（多楽章形式の場合は1つの楽章を選択する。)
	チェロ	(1) ト長調(G dur)の音階を2オクターブ (2) A又はBを選択する。 A：ドッツアウアー又はリー程度の練習曲集より任意の1曲 B：任意の楽曲（多楽章形式の場合は1つの楽章を選択する。)
打 ・ 楽 器	コントラバス	(1) 変口長調(B dur)の音階を2オクターブ (2) 任意の楽曲（多楽章形式の場合は1つの楽章を選択する。あるいは練習曲でもよい。)
	ハープ	任意の楽曲（多楽章形式の場合は1つの楽章を選択する。あるいは練習曲でもよい。） ※ アイリッシュハープで受検してもよい
	フルート	(1) シャープ・フラット2つまでの長音階を2オクターブ。調は当日指定する。 (2) ケーラー「35の練習曲」第1巻より任意の1曲を選択する。
	オーボエ	(1) ニ長調(D dur)及びロ短調(h moll)の音階を2オクターブ。ただし、短調は和声短音階とする。 (2) ヒンケ「基礎教則本」より「9番」(p.9)、「14番」(p.11)及び「17番」(p.12)の中から1曲を選択する。

専攻部門	楽器	課題曲及び課題
弦 ・ 管 ・ 打 楽 器	クラリネット	(1) シャープ、フラット2つまでの長音階を2オクターブ。調は当日指定する。 (2) ローズ「32の練習曲」より「1番」から「10番」の中から任意の1曲を選択する。
	ファゴット	(1) ヘ長調 (F dur) 又はニ長調 (D dur) の音階を2オクターブ。調は当日指定する。 (2) ワイセンボーン「50の練習曲」第2巻より「2番」及び「3番」の中から1曲を選択する。
	サクソフォン	(1) ト長調 (G dur) 及びホ短調 (e moll) の音階を2オクターブ。ただし、短調は和声短音階とする。 (2) ラクール「50の練習曲」第2巻より「26番」または「33番」の中から任意の1曲を選択する。
	ホルン	(1) ヘ長調 (F dur) 及びニ短調 (d moll) の音階を1オクターブ。ただし、短調は和声短音階とする。 (2) マキシム・アルフォンス 練習曲 第1巻より「1番」、「9番」及び「14番」の中から1曲を選択する。
	トランペット	(1) 変口長調 (B dur) の音階を1オクターブ半 (B~F) (2) アーバン「金管教本」第2巻より「5番」 Variations on a song (The Beautiful Snow)の主題 (3) コープラッシュ「60のエチュード」より「10番」
	トロンボーン	(1) ヘ長調 (F dur) の音階を2オクターブ (2) 任意の楽曲(多楽章形式の場合は1つの楽章を選択する。あるいは練習曲でもよい。) ※ バス・トロンボーンはチューバと同一課題
	ユーフォニアム	トロンボーンと同一課題
	チューバ	(1) ヘ長調 (F dur) の音階を2オクターブ (2) ボルドーニ「43のベル・カント・スタディー」より「1番」及び「2番」の中から1曲を選択する。
	マリンバ	(1) シャープ・フラット2つまでの長音階を2オクターブ。調は当日指定する。(上昇下降し、最終音はトレモロにする。) (2) 任意の練習曲又は独奏曲
スネアドラム	(1) 網代景介/岡田知之「小太鼓 100 曲集」より「13番」	
作曲	(1) 二声聴音 (大譜表) (2) A又はBを選択する。(楽器の使用は認めない。) A: 和声 (バス課題、8小節程度、属七の和音まで (根音省略形を除く。)) B: 伴奏づけ (8小節程度) 与えられた旋律に、ピアノ伴奏を書く。 (3) 任意のピアノ曲 (ソナチネ以上) をピアノで演奏する。(楽譜を見てもよい。)	
<b>注意</b> (1) 声楽については、入学願書提出時に伴奏楽譜を提出する。高声・中声・低声のいずれの楽譜を使用してもよい。 (2) 声楽以外は、伴奏を付けないで演奏する。 (3) 繰り返しは行わない。 (4) 音階は暗譜で演奏すること。 (5) 楽譜について、特に版の指定のないものについては自由とする。		

#### [4] 笠間高等学校美術科

<b>ア 検査内容</b> 水彩絵の具による写生をする。	<b>イ 携行品</b> (ア) 受検票 (イ) 鉛筆 (2~3本 [HB~5Bのいずれか])、消しゴム又は練り消し (ウ) 水彩用具一式 (絵の具は透明・不透明絵の具及びアクリル絵の具とする。ポスターカラーは不可とする。) ※画用紙及び画板は、笠間高等学校で用意する。 (エ) 上履き
---------------------------------	--

#### [5] 笠間高等学校メディア芸術科

<b>ア 検査内容</b> 鉛筆による写生をする。	<b>イ 携行品</b> (ア) 受検票 (イ) 鉛筆 (3~4本 [2H~4Bのいずれか])、消しゴム又は練り消し ※画用紙及び画板は、笠間高等学校で用意する。 (ウ) 上履き
------------------------------	---

[6] 取手松陽高等学校美術科

ア 検査内容

水彩絵の具による静物写生をする。

イ 携行品

(ア) 受検票

(イ) 鉛筆(2～3本[HB～5Bのいずれか])、消しゴム又は練り消し

(ウ) 水彩用具一式(絵の具は透明・不透明絵の具及びアクリル絵の具とする。ポスターカラーは不可とする。)

※画用紙及び画板は、取手松陽高等学校で用意する。

(エ) 上履き

(オ) 第2次募集のみ昼食を持参する。